

知的障害者療育手帳交付規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年3月15日

岩手県知事 達 増 拓 也

岩手県規則第7号

知的障害者療育手帳交付規則の一部を改正する規則

知的障害者療育手帳交付規則（昭和49年岩手県規則第57号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>(療育手帳の交付の対象)</p> <p>第2条 療育手帳（様式）は、次の各号のいずれかに該当する者であつて、児童福祉法（昭和22年法律第164号）に規定する児童相談所又は知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）に規定する知的障害者更生相談所（以下「相談所」という。）において知的障害者と判定されたものについて、本人又はその保護者（親権を行う者、配偶者、後見人その他の者で知的障害者を現に監護するものをいう。以下同じ。）に交付するものとする。</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 県外の障害児入所施設（児童福祉法第7条第1項に規定する障害児入所施設をいう。）又は指定発達支援医療機関（<u>同法第6条の2の2第3項</u>に規定する指定発達支援医療機関をいう。）に入所し、又は入院している者であつて、県から同法第24条の2第1項若しくは第24条の24第1項の規定による障害児入所給付費の支給を受け、又は同法第27条第1項第3号若しくは第2項の規定による措置（同法第31条第5項の規定により同法第27条第1項第3号又は第2項の規定による措置とみなされる場合を含む。）が採られているもの</p> <p>(3) [略]</p>	<p>(療育手帳の交付の対象)</p> <p>第2条 療育手帳（様式）は、次の各号のいずれかに該当する者であつて、児童福祉法（昭和22年法律第164号）に規定する児童相談所又は知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）に規定する知的障害者更生相談所（以下「相談所」という。）において知的障害者と判定されたものについて、本人又はその保護者（親権を行う者、配偶者、後見人その他の者で知的障害者を現に監護するものをいう。以下同じ。）に交付するものとする。</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 県外の障害児入所施設（児童福祉法第7条第1項に規定する障害児入所施設をいう。）又は指定発達支援医療機関（<u>同条第2項</u>に規定する指定発達支援医療機関をいう。）に入所し、又は入院している者であつて、県から同法第24条の2第1項若しくは第24条の24第1項の規定による障害児入所給付費の支給を受け、又は同法第27条第1項第3号若しくは第2項の規定による措置（同法第31条第5項の規定により同法第27条第1項第3号又は第2項の規定による措置とみなされる場合を含む。）が採られているもの</p> <p>(3) [略]</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。